



今月号の主な内容

- ・ 9月 がん征圧月間
- ・ 熱中症の予防を
- ・ 結核予防週間
- ・ 検診車のデジタル化
- ・ 事業団からのお知らせ



山梨県

健康管理事業団

だより

平成23年 夏

発行：財団法人山梨県健康管理事業団
〒400-0034 甲府市宝1丁目4-16
TEL：055-225-2800 FAX：055-225-2809
ホームページ <http://www.y-kenkou.or.jp>

9月は **がん征圧月間** です

◎9月1日からがん征圧月間が始まります

がんと、がんの予防についての正しい知識の徹底と早期発見・早期治療の普及啓発を目的に、日本対がん協会では9月を「がん征圧月間」と定めています。

◎がん征圧全国大会の開催

公益財団法人 日本対がん協会では、9月2日に鹿児島でがん征圧全国大会「がん征圧への思い つなげよう薩摩から」を開催し、当事業団も日本対がん協会山梨県支部として、専務理事が出席しました。

全国大会前日の9月1日には、国のがん対策立案に重要な役割を担う人を招いてのシンポジウムが開催されました。

また大会当日には、自身もがんに罹り、現在がん啓発活動に積極的に取り組んでいる仁科亜希子さんによる記念講演が行われました。

◎がん征圧街頭キャンペーン

当事業団では、「がんの予防や早期発見を推進するために、がん検診の受診率の向上とがんに対する正しい知識の普及」を目的に、下記の通りにキャンペーンを実施します。

日時 平成23年9月10日(土) PM2:00~5:00

場所 オギノ昭和JOY店

主催 (財)山梨県健康管理事業団

後援 山梨県、山梨県医師会 他

当日はチラシ等の配布と**乳がん検診（マンモグラフィと乳腺エコー）**を行います。

9月24日(土)には、小瀬スポーツ公園で行われます「いきいき山梨ねりんピック」に参加し、チラシ等を配布しながら、がん征圧の普及啓発を行います。



※昨年のキャンペーンの様子です

◎平成22年厚生労働省人口動態統計（概数）から見えるがんによる死亡状況

6月1日に厚生労働省が人口動態統計（概数）を発表しました。

2010年にがんで死亡した人は35万3,318人でした。前年（2009年）と比べても9,213人増加していることがわかりました。男性は21万1,322人、女性は14万1,996人ががんで亡くなっています。

死因順位でみると、がんは1981年以降ずっと1位であり、2010年には全死亡数のおよそ3人に1人はがんで亡くなっています。

また、年齢別に見ると40歳代からがんで亡くなる方が増え始め、男性では60歳代、女性では50歳代でピークとなっています。働き盛りの年代に多くなっています。

部位別に見ると、男性では「肺がん」が1位で、増加傾向が続いています。2位は「胃がん」となっています。前年と比較し、「肺がん」は1,334人、「大腸がん」は1,152人増加しています。「大腸がん」については今後死亡数が増加してくることが予想されます。

女性では「大腸がん」が1位、次いで「肺がん」となっています。女性特有のがんである「乳房」「子宮」についても増加しています。

◎死因別死亡数

	2009年	2010年
全死亡数	1,141,865	1,197,066
1位 がん	344,105	353,318
2位 心疾患	180,745	189,192
3位 脳血管疾患	122,350	123,393
4位 肺炎	112,004	118,806
5位 老衰	38,670	45,323

◎がんの部位別にみた死亡数

部位	2008年	2009年	2010年	前年比	
男	胃	32,973	32,776	32,928	152
	肝	22,332	21,637	21,498	-139
	肺	48,610	49,035	50,369	1,334
	大腸	23,419	22,762	23,914	1,152
女	胃	17,187	17,241	17,185	-56
	肝	11,333	11,088	11,251	163
	肺	18,239	18,548	19,409	861
	乳房	11,797	11,918	12,454	536
	子宮	5,709	5,524	5,928	404
大腸	19,592	19,672	20,314	642	

◎検診受診率 50%目標

国が定めた「がん対策推進基本計画」（2007年策定）では、がんによる死亡率の20%減少が謳われています。死亡率を減少させるためには、がんの早期発見・早期治療が大切です。まずはがん検診を受けるようにしましょう。目標はがん検診受診率50%以上（5年以上）となっています。

2009年度から、女性を対象に乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポンがそれぞれの対象年齢に発行されています。また、今年度からは男女に大腸がん検診の無料クーポンがお住まいの市町村から発行されるようになりました。是非、この無料クーポンを有効に活用していただき、がんの早期発見のためにも、がん検診を受けるようにしましょう。

◎10月はピンクリボン運動

10月はピンクリボン（乳がん）運動が始まります。一人でも多くの方が検診を受け、早期発見・早期治療に結びつけましょう。

熱中症の予防を 暑い夏に注意しましょう

暑い夏に注意したいのは、何と言っても熱中症。今夏は企業や家庭に15%程度の節電が求められており、6月から熱中症で搬送・死亡されたというニュースが聞かれるようになりました。まだまだ残暑厳しい日が続くと思いますが、節電のために暑い中を我慢したりせずに、適度にエアコンなどを使いながら熱中症を予防しましょう。

■熱中症とは何か？

高温環境下で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称です。死に至る可能性もある病気です。

■熱中症はどうして起こるのか？

<環境>

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い
- ・日差しが強い



<からだ>

- ・激しい労働や運動によって体内に著しい熱が産生される
- ・暑い環境に体が充分に対応できていない



■どんな人がなりやすい？

- ・5歳以下の幼児
- ・65歳以上の高齢者
- ・肥満者
- ・脱水傾向にある人
- ・普段から運動をしていない人
- ・発熱のある人
- ・睡眠不足
- ・病気の人、体調の悪い人



■日常生活での注意事項

- (1) 暑さを避けましょう（日陰を選ぶ。すだれ・カーテンなどで直射日光を防ぐ）
- (2) 服装を工夫しましょう
- (3) こまめに水分を補給しましょう（アルコールは尿量を増やし、体内の水分を排泄してしまう）
- (4) 急に暑くなる日に注意しましょう
- (5) 暑さに備えた体力づくりをしましょう

■空調設備（エアコン）使用のポイント

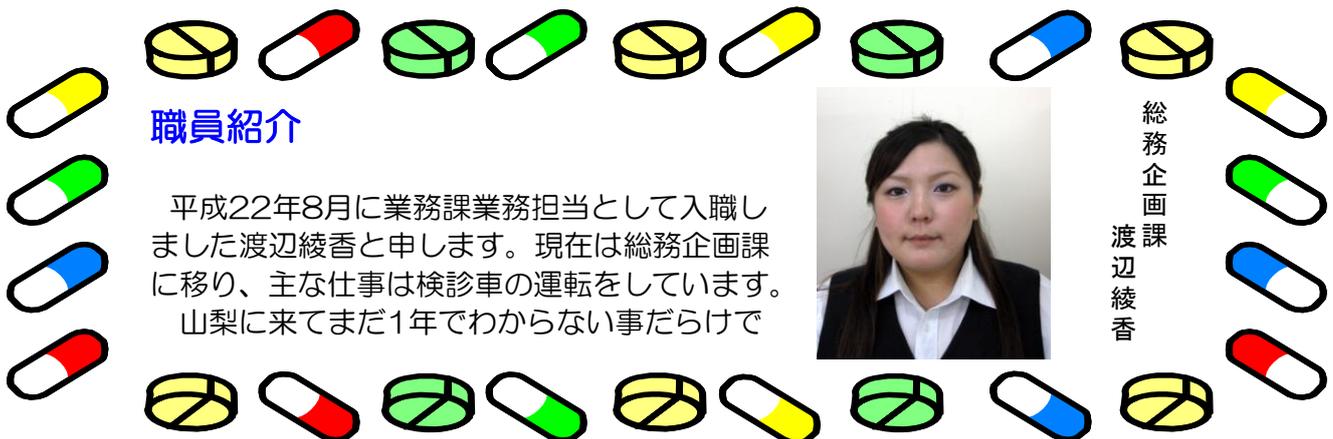
- ①設定温度は28℃
- ②気流の出口を直接人にあてない。冷気が溜まってしまわないように扇風機を上手に活用する
- ③輻射熱の遮断。遮光フィルムやカーテン、エアコンを効果的に使いましょう。

職員紹介

平成22年8月に業務課業務担当として入職しました渡辺綾香と申します。現在は総務企画課に移り、主な仕事は検診車の運転をしています。山梨に来てまだ1年でわからない事だらけで



総務企画課
渡辺綾香



結核予防週間 9月24日～30日

「体がだるい?」「咳が治らないの?」それって結核かも…。

厚生労働省では毎年9月24日～30日を「結核予防週間」と定めています。結核に関する正しい知識の普及啓発を目的としています。

当事業団も公益財団法人結核予防会の山梨県支部として普及啓発を行います。

◎結核予防街頭キャンペーン

日時 平成23年9月26日(月) AM7:20～8:30

場所 JR甲府駅南口

山梨県をはじめ関係機関の協力を得て、実施します。



※昨年の様子です

検診車のデジタル化整備

事業団では今年2月16日に胃・胸部X線デジタル検診車を導入して以降、既存の胃部の検診車をアナログからデジタルに順次切り換えてきました。9月初旬には胸部検診車のデジタル化が整備され、住民健診や職域健診で使用していきます。

アナログからデジタルに移行することで、被曝軽減・精度管理の向上を図ります。また自動現像処理液を必要としない為、環境に優しい検診になっております。

事業団から健診のお知らせ

☎保健師のがん無料電話相談

相談日 毎週火曜日 午後1:00～5:00 1人20分

専用ダイヤル 055-227-8740



♫甲府市の個別方式による特定健診・がん検診を受け付けています

今年は40～64歳の方も受診ができるようになりました。

健診の対象は

- ①40～74歳の特定健康診査受診券をお持ちの方
- ②75歳以上で後期高齢者健康診査受診券をお持ちの方
- ③40～74歳の国保以外の健康保険加入のご家族の方で受診券をお持ちの方

健診日 9月 3日(土) 10月12日(水) 10月14日(金)

10月25日(火) 10月26日(水)

受付時間 8:30～、9:00～、9:30～、10:00～

※平成24年1月末までの実施を予定しています。

今後の日程は次号でお知らせいたします。

健診のお問い合わせ、お申し込みは 055-225-2802

月～金(祝日除く) 9:00～17:00



※詳しくは、山梨県健康管理事業団ホームページをご覧ください。健診の日程などについては、決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。